

現代の車両は、かつてないほど機能が強く複雑になっています。アダプティブクルーズコントロール、アクティブな車線逸脱防止、自動駐車など、かつてはエキゾチックと見なされていた機能が急速に「標準」になりつつあります。ドライバーと乗客も、モバイルデバイスの機能に対応し、インフォテインメントと便利な機能を提供することを期待して、車両への需要が高まっています。これらの傾向はすべて、車載ネットワークのトラフィックを劇的に増加させ、保存、管理、分析する必要のあるデータ量を急増させています。

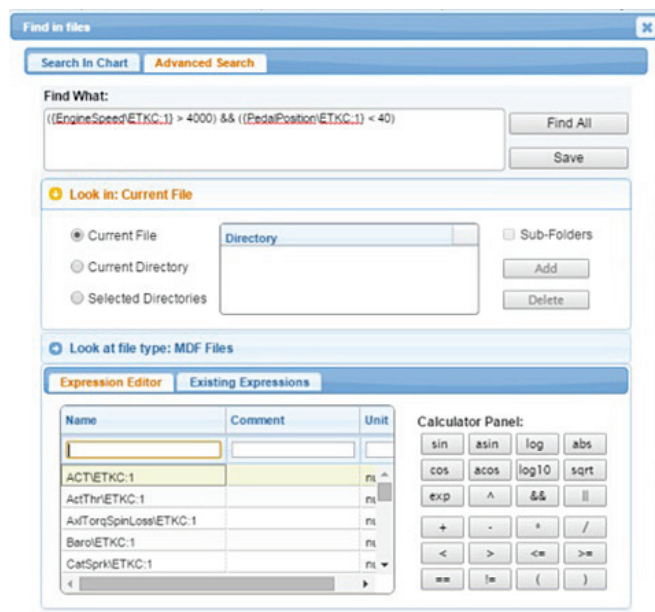
DataSpy は、車両ネットワーク情報過負荷に対する Intrepid のソリューションです。この直感的で強力なソフトウェアにより、エンジニアは最新の車両で利用可能な豊富なデータを使用して、さまざまな方法で有用な情報に加工できます。



DataSpyはコンピューター上でも
Webブラウザ経由でリモートでも利用できます。
クラウド保存されたデータには場所を選ばずアクセス!

特徴

- 1 TB を超える巨大なファイル进行处理して分析可能
- クライアント/サーバーアーキテクチャにより、リモートで保存された大規模なデータセットの複雑な分析
- 標準の Web ブラウザーから、クラウド分析のすべての機能を利用可能
- PC にソフトウェアをインストールして、ローカルに保存されたデータファイル进行分析
- Intrepid ロガーからのデータ、および ETAS または Vector からの MDF 形式で保存されたデータを分析
- キー信号のカスタムビューを作成し、他のデータファイルで使用するために構成を保存
- カスタムビューでイベントへのリンクを作成します。他のユーザーは、ソフトウェアをインストールせずに結果を表示できます。
- 分析後の機能には、プロットごとの複数の Y 軸、単一の時間軸に時間を合わせた積み重ね可能なプロット、凡例、クリップボードへのコピー、複数のカーソルなどが含まれます。
- 画面スペースを効果的に使用すると、1 つのビューで数十の信号を詳細に分析できます。
- 「ファイルから検索」機能を使用すると、テラバイト単位のデータ全体でイベントを検索でき、各イベントのユーザー定義のカスタムビューを示すイベント間をすばやく移動できます。
- 直感的なユーザーインターフェイス



「ファイルから検索」機能を使用すると、式エディターを使用して基準を簡単に定義し、特定のイベントの何千ものファイルを検索して、イベント間をすばやく移動し、それぞれのユーザー定義ビューを表示できます。

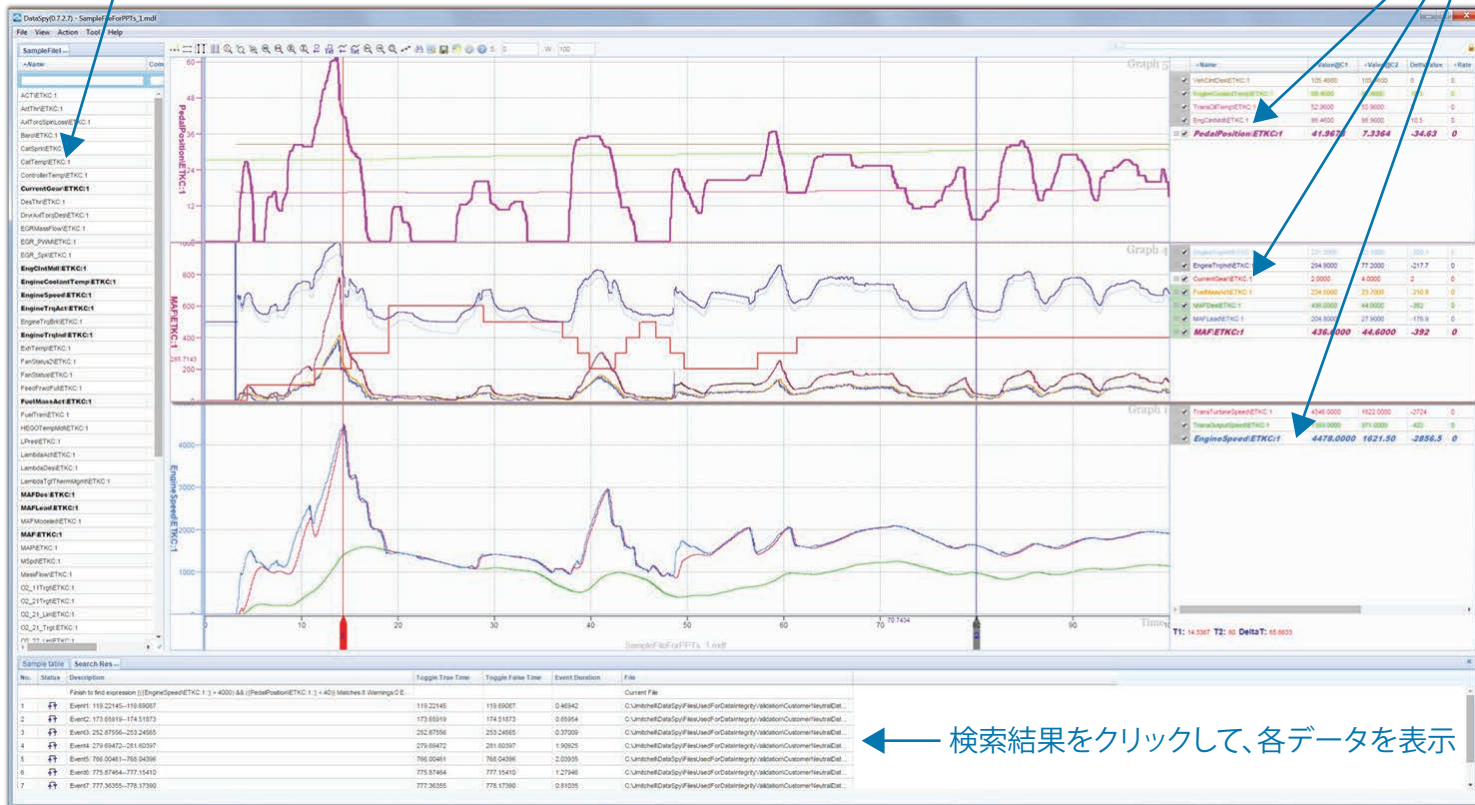


DataSpy

DataSpy ユーザーインターフェース

スタック可能な凡例付きグラフは時間軸を共有

信号をチャンネルリストから グラフもしくはY軸にドラッグアンドドロップ



必要な容量の例



車両に搭載されたデータロガー

1.5 GB of data / hour / vehicle

2 x 10 hour shifts / vehicle / day

1.5 x 20 = 30 GB data / day

x 365 days / year

= 10.9 TB data / year / vehicle!



発注情報

品番	内容
VSPY-3	Vehicle Spy 3 ソフトウェアライセンス

*All trademarks mentioned are trademarks of their respective companies. Specifications subject to change.

Rev.01072020



株式会社日本インテリッド・コントロール・システムズ
 〒 164-0003 東京都中野区東中野 1-59-6 信菱ビル 3F
 Phone: +81-(0)3-5937-1523 FAX: 03-5937-1524
 Email : icsjapan@intrepidcs.com
<http://www.intrepidcs.jp/>



www.aeta-rice.com